

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

<b>事業名</b>	今後の健康診断の在り方に関する調査研究	<b>担当部局庁</b>	スポーツ・青少年局	<b>作成責任者</b>				
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度	<b>担当課室</b>	学校健康教育課	<b>学校健康教育課長</b>	平下文康			
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	Ⅱ-4 健やかな体の育成及び学校安全の推進					
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	学校保健安全法 第13条、第17条 学校保健安全法施行規則 第6条、第7条	<b>関係する計画、通知等</b>	—					
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	新型インフルエンザや麻しん・風しん等の各種感染症や、ぜん息、アトピー性皮膚炎等のアレルギー疾患など児童生徒の現代的健康課題が多様化・深刻化の傾向にある。そこで、疾病の早期発見を図る児童生徒等に対する健康診断について、近年の学校における健康診断の実施体制の実態及び今後の在り方等についての調査研究を行う。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	これからの児童生徒に対する健康診断の項目、健康診断にかかる経費等について、調査を委託する。また、委託先を選定するための協力者の委嘱、協力者会議の開催を行う。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	—	—	—	19.2	1.6	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	—	—	—	19.2	1.6	
		執行額	—	—	—			
	執行率(%)	—	—	—				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(24年度)
	新たな健康診断項目の設定による、学校生活における疾病発生率の減少を目的とする事業であり、成果目標等を数値で定量化することは困難。		成果実績	—	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	健康診断項目及び経費に係る調査研究報告書の作成を行うが、数値で定量化することは困難。		活動実績		—	—	—	—
			(当初見込み)		—	—	( )	( )
<b>単位当たりコスト</b>	—		算出根拠	—				
平成23・24年度予算内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.9百万円	0.86百万円	委託事業の見直し(廃止)等				
	委員等旅費	0.8百万円	0.7百万円					
	庁費	0.01百万円	0百万円					
	教職員研修費	0.04百万円	0.04百万円					
	初等中等教育等振興事業委託費	17.45百万円	0百万円					
	計	19.2百万円	1.6百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・計画的に予算執行ができるように、スケジュール管理を徹底する。</p> <p>・当事業中の委託事業である学校における健康診断の実施体制の実態等に関する調査については、本年度をもって当初の目的を達成する予定のため、平成23年度限りで廃止する。なお、当該委託事業における調査結果については、平成24年度に開催される協力者会議で引き続き分析を行う予定である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>定量的な成果目標は設定できないが、本事業は、執行面における課題がないことから、適切な事業と認められる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p>			

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文部科学省  
19.2百万円

諸謝金 0.9百万円  
委員等旅費 0.8百万円  
庁費 0.01百万円  
教職員研修費 0.04百万円

を含む

〔これからの児童生徒に対する健康診断の項目、健康診断にかかる経費等について、調査を委託する。〕



【公募・委託】

A. 今後の健康診断の在り方に関する調査研究  
17.45百万円  
民間団体等

〔健康診断の項目、費用等、今後の健康診断の在り方に関する調査研究について、専門機関に委託する。〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.民間団体等			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	@17.45百万円×1団体	17.45			
計		17.45	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0